

黒岩探訪

たんぼう

27

KUROIWA
くろいわ

この年度末、年度始めに保護者や地域の方々にお会いする機会が多く、いろいろな方々が本連載を読んでくださることを知り、大変ありがたかったです。本年度も、継続していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。また、

思い込みにより間違った記述をすることがあるかと思いますが、気付いた時には御指摘いただきたいと思えます。

黒岩大日尊の石造物

黒岩小学校の校歌の始めに「みどりに明けてゆく朝の大日尊の社（もり）しずか」とあります。4月8日には、お釈迦様のお祭りも開かれました。大日堂境内には、たくさん文化財的の石造物があります。この機会にいくつか紹介してきたいと思います。なお、説明となる出典は『富岡市の石造物』「富岡市教育委員会平成11年3月」です。

光明真言供養塔

中心に大日如来を表す梵字「ア」が書かれています。

江戸時代 寛政9（一七九七）年



宝篋印塔（ほうきょういんとう）

江戸時代 安永7（一七七八）年



寒念仏塔（阿弥陀如来像）

江戸時代 寛政6年（一七九四年）



廻国塔

江戸時代 文化11年（一八一四年）

古くから大事にされてきた石造物がならんでいます。

